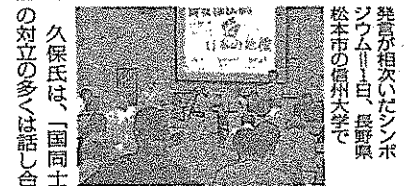


戦争法案廃案 大学人・市民ら連帯

「日本の危機」に行動

信州大学人の会がシンポ

信州大学と長野大学
の教員呼びかけで活
動する「安保法制の撤
回を求める信州大学人
の会」は1日夜、長野
県松本市で「新安保法
制と日本の危機」をテ
マに第2回シンポジ
ウムを開き、専門的立
場から多角的な議論を
通じて問題を深めまし
た。150人が参加
し、廃案に向け行動を
強めていくことしま
が報告しました。



発言が相次いだシンポ
ジウム1日、長野県
松本市の信州大学で。

「積極的平和主義」は詐欺

運動発展へ 大阪大で集会

戦争法案について考
えようと、大阪大学豊
中キャンパス（大阪府
豊中市）で1日、「安保
法案を廃案に、豊中キ
ャンパス集会」が開か
れ、教員や学生、市民
ら約50人が参加しまし
た。教員、学生ら有志
でつくる「安保法案の
廃案を求める大阪大学
人の会」が呼びかけま
した。



意見交換する参加者
ら1日、豊中市

主権者は私たちだ！

東京・練馬 1500人がパレード

東京都練馬区で1日
に開かれた「第2回戦
争法NO！ ねりま集
会&パレード」は、平
日夜にもかかわらず、
約1500人が集まり
ました。7月に開いた
第1回集会の1350
人を上回り、廃案に向
けた区民の強い意思を
示しました。

参加者であぐれ上が
り、周辺の歩道橋やテ
ッキにも人垣ができた
ました。パレードの列は
最後尾が通り過ぎるま
で約10分も続き、沿道
から激励する若夫婦や
スマートフォンで撮影
する若者もいました。

集会は多彩なスピー
チで盛り上がりまし
た。3歳の子どもを育
てる岩瀬裕子さんは
「主権者は私たちだ！」と語
りました。



威勢よくコールする「戦争法NO！ ねりま集会 &パレード」の参加者たち=1日、東京・練馬区

参加した8・30国会包
囲の感想を語り、「こ
れだけの人が立ち上が
ったことに感動した。
歴史の中で蓄積された
国民の平和を守る運動
が利いている。9月を
距離を持っていったが
ました。

「率直に意見を言っ
てみればいいんだ」と交
わって、友人とも積極
的に議論するようにな
った。廃案にさせてい
く」と生き生きと語り
ました。

就職活動などに追われ
政治に目を向けること
が難しいと主張し、
「でも、心の中では政
治がおかしいと思っ
ている。何かきっかけ
があれば、それは行動に
変わると思う」と話し
ました。

これを受けて、大
野氏は「網の目の現場
の一つひとつで風穴を
あけることが、安倍さ
んを倒し、社会を変え
ることにつながる」と
学生（24）は、学生は
「く」と述べました。

（1）は、母親の戦争
体験を話しながら、
「今できることをしな
ければ後悔する」と発
言。医学部の4回生の
学生（24）は、学生は